

JR東海労はままつ NO. 1

2012年8月22日 発行責任者：JR東海労働組合浜松運輸区分会 半場弘恭

8 / 6 災害時安否確認訓練の 実施を浜松運輸区だけ社員に 周知せず「独自訓練」！？

8月6日、災害時安否確認訓練が全職場でいっせいに実施されました。各職場では事前に訓練実施の告知が掲示され周知が徹底されましたが、浜松運輸区においては掲示が出ず、訓練当日の朝にいたっても区員は知らされていませんでした。にもかかわらず、安否確認のメールが配信されたのです。

これにより、実施された訓練の時間中に、仕事で携帯の電源を切っていた乗務員、自宅で携帯電話の電源を切っていたり、電話確認の社員などが対応ができず、混乱を招きました。安否確認のために、乗務中の社員の業務用携帯電話に呼び出しがあったケースもありました。

JR東海労本部は事前に、本社と「訓練は掲示等で全職場で周知させる」の内容で確認をしており、浜松運輸区の担当者は「浜松運輸区は独自で訓練を実施した」と説明していますが、そんなことが有りえるのでしょうか？

「独自訓練」というのなら、その理由や方法・対応方などを事前に社員にしっかりと説明しておくべきではないでしょうか？